

報道機関各位

平成 30 年 12 月 14 日

水間鉄道株式会社

水間観音駅が「苔玉の駅」 としてリニューアルします。

水間鉄道株式会社（以下「水間鉄道」）は大正 14 年 12 月 24 日に開業し、今年で 93 年を迎えます。開業 95 周年へ向けた事業のスタートとして、水間観音駅のブランド化を目指し「苔玉の駅」としてリニューアルいたします。

水間鉄道の経営状況としては、水間寺への参詣で賑わっていた昭和の時代は、年間約 400 万人以上のご利用者がいらっしゃいましたが、近年はマイカー利用者の増加や少子高齢化により、賑わっていた時代の半数以下の輸送人員となり、存続の危機ともいえる状態となっています。

今回のリニューアルは、ひとりでも多くのお客様に喜んでいただける鉄道を目指す第一歩になればと考えております。

なお、今回のリニューアルに関して駅のコネプトとテーマを設けました。

【コンセプト】「ひたむきに美しく」

地方鉄道は安全輸送などの使命を果たす上で、経営環境が極めて厳しいなかで、ひたむきに努力を重ね、苔のように贅を求めず、美しさを失わず、しっかりと路線を守っていくことをコンセプトとしています。

【テーマ】「苔玉の駅」

文化財としても貴重な水間観音駅と日本の質実な美しさの象徴である「苔」をコラボレーションさせ、水だけでひたむきに千代に生き続ける生命力と美しさを水間寺参詣のお客様へご提供していきます。

【施設】

苔玉 1,000 個を構内に配置、2メートル級の大苔玉 3 個を配置します。駅全体が苔玉に包まれることとなります。

また、今回のリニューアルを記念してオープニングセレモニーを実施いたします。

その他、苔玉作りのワークショップやグッズショップも併設予定です。

リニューアルした水間観音駅を多くのお客様に知っていただくことが出来れば幸いです。報道機関の皆様には、幅広い情報提供のご協力を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

プレスリリース

【オープニングセレモニー】

日時：平成30年12月24日（月）10時より約30分

場所：水間観音駅構内

※書家 吉川壽一氏による揮毫も行われます。

【全体イメージ】



駅正面：2mの大きな「苔玉」を配置し、休憩スペース、ししおどしを設置予定



ホーム：苔玉のアーチをくぐる感覚



本線側も同様



改札口：「苔玉」を側面に



駅正面：ししおどし

【お問合せ先】

水間鉄道株式会社 鉄道部・事業企画部 072-422-4567 （谷本・西田）

以上